

◆令和5年度 岐阜連携都市圏ビジョン懇談会 開催概要

| | |
|------|---|
| 日 時 | 令和6年1月31日(水曜日) |
| 場 所 | 岐阜市役所 6階 6-1 大会議室 |
| 議 題 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 連携事業の取組状況について ・第2期 岐阜連携都市圏ビジョンの第1回改定(案)について |
| 参加委員 | <p>座 長 福士 秀人 (国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学)</p> <p>副座長 徳広 圭子 (学校法人聖徳学園岐阜聖徳学園大学短期大学部)</p> <p>委 員 若森 信一 (株式会社十六銀行)</p> <p>委 員 川合 宗次 (社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会)</p> <p>委 員 久納 万里子 (羽島郡二町教育委員会)</p> <p>委 員 木村 治史 (公益社団法人岐阜県バス協会)</p> <p>委 員 伊藤 正人 (ぎふ農業協同組合)</p> <p>委 員 船田 淳 (岐阜商工会議所)</p> <p>委 員 宇野 睦 (山県市商工会)</p> <p>委 員 河野 秀明 (瑞穂市商工会)</p> <p>委 員 木野村 文男 (北方町商工会)</p> <p>委 員 青木 輝泰 (本巣市観光協会)</p> <p>オブザーバー 大野 秀和 (岐阜県清流の国推進部)</p> |
| 議事概要 | <p>委員からいただいた主な意見</p> <p>議事(1) 令和5年度 連携事業の取組状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興の施策 KPI として NPO 法人数が設定されているが、NPO 法人数が減少し、非営利型の一般社団法人が増加している状況を鑑みると、指標のあり方についても適宜見直しを図ったほうが良いのではないか。 ・地域公共交通の確保の施策 KPI は岐阜バスの乗車人数だけでなく、各市町のコミュニティバスなどの乗車人数も含めた指標としたほうが良いのではないか。 ・第1期ビジョンで実施していた歴史的資産を活用した観光誘客促進事業を第2期ビジョンでも実施してはどうか。 ・保育士合同研修事業(新規事業)の結果は大変喜ばしい。保育士の離職が問題だと認識しているため、離職を防止するような研修も計画してもらいたい |

議事(2)第2期 岐阜連携都市圏ビジョンの第1回改定(案)について

【拡大事業「脱炭素・GX事業の共同実施」について】

- ・公共交通の利用という側面を加えていただけるとありがたい。
- ・事業間の連携を取り入れることで、より効果的になる。
- ・農業面では、化学肥料・農薬の使用低減やスマート農業などの新しい技術導入による生産性向上で脱炭素に近づけたいと考える。一方で、化学肥料・農薬の使用低減は生産現場で手間とコスト増につながり、消費者に価格転嫁することへの理解促進が必要である。そのため、地域の農産物を購入して食べることで自身が脱炭素に貢献することを理解してもらえるような広報を検討してもらいたい。

【既存事業「子どもホッとカード事業」などの子育て支援に関する事業について】

- ・子育て支援などの各自治体が責任を持って実施することが前提の事業については、各自治体が責任を持って対応するうえで、より効果的・効率的な部分について連携するなど、各自治体の事業の動きを勘案して事業を見直してもいいのではないかと。

【既存事業「GIGA スクール構想の一層の推進」「生徒指導における情報共有体制構築」について】

- ・事業 KPI として意見交換の実施回数が設定されているが、指標ありきで各年度の実施回数を決めるのではなく、その時々状況に応じて必要な回数を実施してもらいたい。